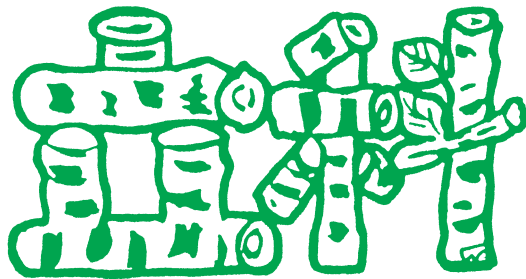


館報

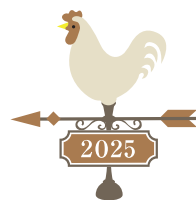


第79号

●発行：立科町公民館 ●編集：館報編集委員会 TEL 0267-88-8417



「秋空」 [写真提供：蓼科写真クラブ]



風見鶏

皆さんは、○○の秋といえ
ば、何を思い浮かべるで
しょうか？

私にとっては「スポーツ
の秋」が一番身近です。暑
すぎず寒すぎない気温の中で流す汗は、と
ても気持ち良いものです。外でスポーツ観
戦するのもよい季節ですね。

食欲・スポーツ・読書・芸術など、○○
の秋には色々なジャンルがあります。過ご
しやすい秋こそ趣味に打ち込みましよう
ということなのだと思います。

しかし、最近では温暖化により秋が短く
なっているという話をよく聞きます。統計
をみると、「全体として月ごとの平均気温は
上昇しているが、12月よりも10月のほうが
上がり幅は大きい」ということのようにです。
すなわち、夏の終わりが遅くなるわりに冬
の訪れはそれほど遅くないと言えます。

体感としても、過ごしやすい季節は貴重
なものになってきている気がします。逃し
て後悔しないよう、積極的にいろいろなやっ
ていきたいですね。



令和7年度立科町二十歳の式典

令和7年度立科町二十歳の式典を8月15日老人福祉センターにおいて開催しました。

今年度はアトラクションとして、恩師からのビデオレターやサプライズ登場があり、当時の先生方に盛り上げていただきました。また祝賀会では、揚げパンなど当時の学校給食を模したメニューが出され、二十歳の式典実行委員の協力により、旧友との楽しい再会・交流の場となりました。



代表挨拶

関 ひなた



本日は、私たちのためにこのような盛大な式典を開催いただき、誠にありがとうございます。また、両角町長をはじめ、

多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、温かいお祝いと励ましのお言葉を頂戴しましたこと、代表して深くお礼申し上げます。

私たちは、立科町の豊かな自然と地域の皆様の温かな愛情のもと、風の子のようにのびのびと育ちました。共に学び、離れてからも故郷と仲間を想い続け、数々の経験を重ねてこの日を迎えることができました。

今日の私たちがいるのは、支えてくれた家族、友人、先生方、そして地域の皆様のおかげです。

本日、八月十五日は私たちの門出の日であり、日本の終戦記念日でもあります。この国が平和であるために、自分に何ができるかを考え、行動していきたいと思えます。

私たちはこれから、先の見えない未来に向かって歩み出します。一人の大人としての自覚を持ち、社会の一員として責任を果たしていく覚悟です。

そして、これまでいただいた数々のご恩に少しでも報いることができるよう、このかけがえのない故郷を支えに、自らの信じる道を力強く歩んでいきます。今後とも温かいご指導とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

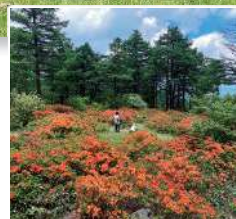
最後に、本日の式典の開催にご尽力くださった皆様、そして、これまで私たちを育て支えてくださった全ての方々へ心からの御礼を申し上げ、代表の挨拶とさせていただきます。



湯の丸高原レンゲツツジ散策ツアー

令和7年度1回目のすずらん学級による「レンゲツツジ散策ツアー」を、6月18日(水)に開催しました。梅雨時期の開催でしたが天候に恵まれ、絶好のハイキング日和でした。気温もちょうど良く、気持ちよく歩くことができました。

あたり一面に咲き誇るレンゲツツジは非常に美しく、それを見ながら食べるお弁当は格別でした。



五無斎カルタとり大会

恒例となりました「五無斎カルタとり大会」を、五無斎保科百助研究会、お話バスケットの皆さん協力のもと、6月28日(土)に開催しました。

まずは、お話バスケットの皆さんによる五無斎保科百助の一生を描いた紙芝居上演があり、その後、カルタとり大会を行いました。



紙芝居で五無斎の一生を鑑賞した後のカルタは大変面白く、大人から子どもまで本気になって楽しみました。各地区の公民館にも「五無斎カルタ」をお配りしてありますので、皆さんも是非やってみてください。

五無斎保科百助ってどんな人？→
立科町公式HP「百助少年」



映画鑑賞会『ピア～まちをつなぐもの～』

7月26日(土)に老人福祉センター集会室において、地域包括支援センター共催により、映画『ピア～まちをつなぐもの～』の鑑賞会を開催しました。この映画は在宅医療をテーマにした作品で、医師である主人公の成長物語を中心に、地域医療としての患者の支え方が描かれています。上映後のアンケートでは「介護の在り方を改めて考えました」「実際、一人の患者のためにここまで手を尽くしてくれるのか疑問に感じた」など感想をいただきました。



少年スポーツ大会

令和7年度少年スポーツ大会が、8月24日(日)に開催されました。

小学生男女混合ディスクドッジ(14チーム)は、体育センター、中学生男女混合ソフトバレーボール(7チーム)は、中学校体育館にて行われ、各分館の熱い応援の声に応えて、はつらつとしたチームプレーが見られました。



■ディスクドッジ

優勝 桐原連合A
準優勝 桐原連合B
三位 茂田井A
三位 宇山連合

■ソフトバレーボール

優勝 宇山・野方連合
準優勝 山部・大城連合
三位 牛鹿・桐原連合
三位 牛鹿連合



ディスクドッジ
優勝 桐原連合A



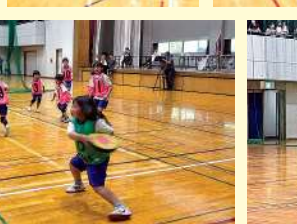
ディスクドッジ
準優勝 桐原連合B



ソフトバレーボール
優勝 宇山・野方連合



ソフトバレーボール
準優勝 山部・大城連合



分館対抗球技大会

8月31日(日)、第35回ソフトボール大会は権現山運動公園で、第49回バレーボール大会は、体育センターで開催されました。

ソフトボールは、10チーム、バレーボールは4チームの参加があり、白熱した試合が繰り広げられました。各分館の応援も熱が入り、選手の素晴らしいプレーの原動力になりました。選手、分館役員の皆さん大変お疲れ様でした。

大会結果は、次のとおりです。

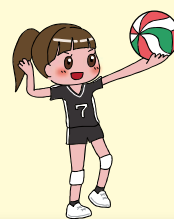


◆ソフトボール

優勝 塩沢連合
準優勝 桐原連合
三位 山部
三位 町

◆バレーボール

優勝 町
準優勝 野方
三位 桐原連合



ソフトボール
優勝 塩沢連合



ソフトボール
準優勝 桐原連合



バレーボール
優勝 町



バレーボール
準優勝 野方



分館紹介

姥ヶ懐分館

平林分館

姥ヶ懐分館の紹介

姥ヶ懐分館長 森澤 忠夫

姥ヶ懐分館は、県道40号線を奥に入った戸数が10戸ほどの小さな分館。何をするにも集まるのは公民館です。

1月には新年会を行い、元旦に顔を合わせる場所から1年が始まります。

4月には、朝から区の作業、午後から桜を横目に公民館にて花見を行います。花より団子のです。

5月には老人クラブが中心になり、つつじ公園の草刈りやつつじの手入れを行います。毎年つつじが咲き誇り、浅間山



が良く見え、つつじと浅間山がとてもきれいな公園です。

9月には秋祭りを行います。氏神様である伊勢社の鳥居は、山から木を切り出し、作って建てるまで分館で行った自慢の鳥居です。前祭りでは、神社の掃除、参道の草刈り、のぼり立て、灯籠付けを行います。本祭りでは、神主様の祝詞、御神酒をいただきます。後祭りで五

か所の神社に奉納してお祭りは終了です。12月の忘年会は、1年の慰労会として、男女別々で行います。

小さな分館なので町の大きな行事に参加するのは難しいこともありますが、分館内では活気があり、神仏を大切にしながら、姥の



懐に包まれ穏やかに過ごしています。今後とも姥ヶ懐分館をよろしくお願いたします。ありがとうございました。

平林分館の紹介

平林分館長 田中 孝文

皆様こんにちは、平林分館の紹介をします。

当分館は、山部連合（山部区）五地域の中の分館です。

コロナ禍が明け、いろんな行事も通常に行われるようになりました。最近の当分館では、小・中学生も徐々に増えてきて、公民館活動も活発になってきています。

また、平林の中心には五本木神社があり、そこで行ういろんな行事を行っています。平林分館の行事は次のようになります。夏には、8月14日に五本木神社で夏祭



俳句を奉納（展示）しています。

10月下旬には昨年「ハロウィン」を行っています。子どもたちが仮装し「トリック・オア・トリート（お菓子をくれないと悪戯するぞ）」とカワイイ声で村の中を回り、公民館で、もらったお菓子を食べました。

冬には、1月1日に五本木神社で「新年祝賀式」が行われ、多くの方に出席いただき新年の顔合わせをする良い機会となっております。1月中旬に五本木神社で「どんど焼き」を行い、その年の健康を願います。

今後、いろいろな行事を計画し、地域住民の皆様のお力をかりて、公民館活動が活発になるよう盛り上げたいと思いますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

新着本の紹介

「フロントライン」

増本 淳/著 サンマーク出版

2020年2月、国内で初めての新型コロナウイルスの集団感染の現場となった、クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」。あの時、命の危険を顧みず戦った者たちの、綿密な取材に基づく勇気の物語。



「大人も知らない みのまわりの謎大全」

ネルノダイスキ/著 ダイヤモンド社

住宅街や商店街、河原、駅前など、街中でよく見るものの名前や機能などを、漫画で詳しく解説する。鳥はなぜ、電線で感電しないの？家の塀の穴は何のため？など、身近な「なぜ？」がぜんぶわかる！



「すずめばち」

館野 鴻/ 福音館書店

たった一頭で巣をつくり、力尽きるまで卵を産み続けるすずめばちの女王と、あまたの幼虫の世話をしたり、何度も狩りに出かけたり、巣を必死で守る働きばち。自然の中を懸命に生きる、きいろすずめばちの生命の輝きを、繊細かつダイナミックに描く。

寄贈者（敬称略）

たくさん図書の寄贈をいただき、ありがとうございました。紙面にてお礼に代えさせていただきます。

〔本〕宮坂 理恵

他匿名多数

年間貸し出しランキング

(2024.8～2025.7貸し出し)

《一般書》

- 1位 カフネ (阿部 暁子/著 講談社)
- 2位 成瀬は天下を取りにいく (宮島 未奈/著 新潮社)
- 3位 恋とか愛とかやさしさなら (一穂 ミチ/著 小学館)
- 3位 宙わたる教室 (伊与原 新/著 文藝春秋)
- 3位 架空犯 (東野 圭吾/著 幻冬舎)
- 3位 クスノキの女神 (東野 圭吾/著 実業之日本社)

《絵本・児童書》

- 1位 しばらくあかちゃんになりますので (ヨシタケ シンスケ/作 絵 PHP研究所)
- 2位 ポケモンをさがせ！あたらしいぼうけん (姫野 よしかず/絵 小学館)
- 2位 アニマルバスとたんじょうび (あさの ますみ/ぶん ポプラ社)
- 3位 パンどろぼうとりんごかめん (柴田 ケイコ/作 絵 KADOKAWA)
- 4位 うんこしりとり (tupera tupera/著 白泉社)

図書室利用案内

- お一人5冊まで（新刊本、雑誌は4冊）
- 2週間借りられます

開室時間 ●月曜日～金曜日 午前10時～午後6時
●土曜日 午前10時～午後5時
●日曜・祝日 午後1時～午後5時

休室日 ●毎月最終週の月曜日
●5月3日（憲法記念日） 5月4日（みどりの日）
●年末年始
●蔵書点検、館内清掃など特別に決めた日

おはなし会のお知らせ

「ちいさなおともだちのおはなし会」

日時 10月29日(水) 午前10時30分～
場所 中央公民館 視聴覚室
対象 未就園児親子
内容 絵本、紙芝居、ペープサート 等

中学生が職場体験をしました！

7月22日23日、立科中学校2年生の2名が、図書室で職場体験を行いました。

カウンター業務の体験では、来室された利用者様と元気よく挨拶を交わしながら、貸出、返却を行いました。新着本の登録をしたり、バーコードを付けたりするバックヤードの仕事も体験しました。ブックコートをかける作業は、しわがよらないように緊張しながらも丁寧に作業していました。2日間でしたが、思っていた以上にたくさんの仕事があり、驚いていました。

体験のなかで、おすすめ本を紹介するPOPの作成が楽しかったと感想を寄せてくれました。二人が作成したPOPは、図書室に掲示してあるので、是非ご覧ください。

この体験を通しての新たな発見や学びを、今後の進路に役立てていただければ嬉しいです。



デジとしょ信州（市町村と県による電子図書館）のお申し込みは、図書室カウンターまでどうぞ！

公民館図書室では、立科町にお住まいの方の申請を受け付けています

デジとしょ信州



●蔵書検索はこちらから

スマートフォン

<https://opac.libcloud.jp/tateshina/>



携帯電話

<https://opac.libcloud.jp/tateshina/wopc/pc/mSrv?dsp=TP>



パソコンは、立科町公式ホームページ
トップのバナーをクリック！

ボッチャは仲良く笑顔で楽しく

羽場 博直

当クラブは、ボッチャ愛好会で「たてしなボッチャ楽部」と名付け、練習会を開催しております。

ボッチャは、規定のコートを使い、競技者は「スローイングボックス」内で、プレーします。1対1の個人戦、2対2のペア戦、3対3のチーム戦があり、白球（ジャックボール）に赤球（先攻）と青球（後攻）、各々6球を自由に投球し、先攻と後攻を交替し、2エンド終了時、エンドごと白球にどちらが近いかを競うスポーツです。相手より近かった球の数が得点となって、勝負が決まります。

私たちがボッチャを始めたのは、昨年7月からで、役場の職員有志チームが、県代表として全国大会に出場したことを知り、その職員の皆さんに教えていただいてボッチャを体験し、11月には「パラウエーブNAGANOカップ東信大会」に出場しました。残念ながら予選敗退でしたが、対戦相手とは和気あいあいに交流でき、次大会での再会を約束しました。

ボッチャは、性別や年齢、障がいのあるなしに関わらず、だれもが一緒に楽しめるスポーツです。

練習会では、投球者がジャックボールをピタリと投球すると、大きな歓声と拍手が起き、投球が大きく逸れると本人から苦笑がもれるなど、みんなで仲良く笑顔で楽しんでおります。毎月、第一、第三水曜日の午後2時から、中央公民館大会議室で開催しておりますので、動きやすい服装と飲み物・上履き持参で、自由にご参加ください。どなたでも大歓迎です。



第53回立科町文化展のお知らせ

公民館では、本年も町内における文化活動の発表の場として、文化展を開催します。

文化展では、町内のグループに所属されているみなさんの作品をはじめ、児童・生徒のみなさんの作品等、さまざまな文化作品が展覧されます。是非会場へ足をお運びください。

また、日ごろの文化活動を発表する良い機会ですので、多くのみなさんの出展をお願いします。

- ◆期 日 10月31日(金)～11月2日(日)
- ◆時 間 午前9時～午後6時まで(2日は午後3時まで)
- ◆場 所 立科町中央公民館
- ◆出品申込 10月14日(火)までに分館長さんへご連絡ください。
創作グループ・団体のみなさんは別途代表者へご案内いたします。

ご不明点・詳細は中央公民館(0267-88-8417)までお問い合わせください。



編集後記

令和7年度も上半期が終了しました。「すずらん学級」「少年スポーツ大会」「分館対抗球技大会」「二十歳の式典」等々、皆さまには多くの公民館事業にご協力、ご参加いただきましたことを、心より感謝申し上げます。

また、本号へご寄稿いただいた皆様、お忙しいところ、本当にありがとうございます。執筆とは不思議なもので、口にするのは簡単でも、いざ文章にするとなると、余計なことまで考えてしまい、なかなか筆が進まないことがあります。私自身、文章にするのは苦手なので、寄稿いただく皆様の大変さを身にしみて感じているところです。

かつての文豪と呼ばれる人たちは、温泉宿に長期滞在して執筆したという話を聞いたことがあります。日常生活と離れた場所に行くことによって、気持ちと頭が切り替わり、すらすら文章が書けるようになるのだとか。現在のワーケーションのようなものでしょうか。観光以外の目的で旅行するのもいいですね。この編集後記も温泉宿で書けば、もっと良いものになったかもしれません。

「ああー、温泉いきたいなあー」

(K・J)